

- 【出席率】 会員63名中43名
【先々週の出席率】 96.55%
【ゲスト】
三条北RCより 笹原壮玄君
【先週のメイクアップ】
9/5 三条RCへ 荒澤威彦君 野島廣一郎君



国際ロータリー会長
ウィルブリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]
第2560地区ガバナー 渡辺敏彦 [新潟南]
第4分区AG 藤井三明 [分水]
会長 坂本洋司
幹事 船久保孝志
S A A 大溪秀夫
事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL <http://www.sanjo-minami.jp>



会長挨拶

吉井 正孝 会長エレクト



こんにちは。
本日の例会は、坂本会長
船久保幹事共に所用と
の事で、私たちが二人揃
って代役を務めること
になりました。

忙しかった40周年
記念が終わって、馬場ガ
バナナが誕生する筈の
来年7月1日以後、こん

な顔をした二人があそこの席に座っていると思いますので宜しく願い申し上げます。

さて先週9月5日(水)～6日(木)、お得意様約25名で、名古屋方面に研修旅行に出かけてきました。ちょうど台風9号が小笠原から伊豆諸島に上陸。本土上陸も必至という時期にあたってしまいました。

それでも9月5日は、新潟～名古屋便のANA中部国際空港行の飛行機も出発するというので、予定通り搭乗。時間の遅れも無く名古屋セントレア空港に到着できました。その後、尾張旭市の松下電工の工場見学。

工場のゲートでは、社員の方々約20名が「最敬礼」で私達のバスを出迎えてくれ一同感激しました。この工場の会議室で昼食をご馳走になり、約1時間半に亘って工場を見学。随所にあのトヨタの「カンバン方式」を採り入れた工場でした。

一方では、大量に消費される資材を生産する全自動の「無人化生産ライン」を配し、他方、一品一品「手づくり」の生産ラインと、能率と精度を重視する「物づくりの真髄」を見学することが出来ました。

その晩は、名古屋ドーム球場で、中日～巨人戦を観戦。3対1で巨人の勝ち。ホームの中日ファンに囲まれての観戦でした。

翌日は、日本一元気な中京地区にあつて、とりわけ元気な「トヨタ自動車」を見学。車の組立ラインを1時間に亘って見学しました。

幾つもの生産ラインを、それぞれ異なった車種の車が流れ、「ドア」や「運転席」が取り付けられて行く様は、本当に不思議でした。

一つのラインで、一台目はプリウス、二台目はマークX、三台目はウィッシュという具合です。世界に冠たるトヨタのカンバン方式も、詳しく説明してくれました。

工場見学を終え「トヨタ記念館」へ。ここでは、外国人見学者の多さにびっくり。そして小学生・中学生で、それぞれ異なる見学コースの設営にびっくり……。午前11時現在、電光掲示板の約千人の来場者に、再びびっくり。さすが日本の代表企業のスケールの大きさには、全員カルチャー・ショックを受けました。

「本土直撃」が間近かに迫った台風9号の動きが気になり、早めに名古屋セントレア空港に移動。新潟便の「欠航」を気にして、3時間前空港に到着。出発ロビーの予定表には、特に欠航の表示は「無し」。ホッと胸を撫で下ろしました。時間潰しにそれぞれ皆様は買い物に。ある人は空港内の「銭湯」や「床屋」へ。その頃、台風は関東地域に上陸した模様。

それでも我々の50人乗り旅客機「ホッカー」は離陸してくれました。台風との遭遇を避け、名古屋から一路日本海に出て海岸線に沿って北上。いつもと異なったコースをとったとの機長からのアナウンスがありました。

10分遅れで新潟空港到着。

「フェーン現象」による新潟の暑さは異常でした。三条に帰ってテレビをつけると、関東周辺の被害状況を伝えていました。被災された方々にはお気の毒でしたが、25名からの大切なお客様を、無事新潟まで連れて帰れた「嬉しさ」も私の正直な気持ちでした。

今回の旅はとりわけ、カルチャー・ショックとスリルに加えて、「強運」が同居した思い出の旅のひとつになりそうです。

幹事報告

鈴木 罔彦 副幹事

- 10月、11月の例会場変更のお知らせ
通常例会場が都合により使用できませんので

三条ロイヤルホテル (☎34-8111) 2F に変更になります。

お間違えのないようご出席お願い致します。

10月のお祝い

会員誕生

2日・長谷川晴生君

24日・丸山征夫君

28日・丸山徹夫君

夫人誕生

11日・谷ひさ子(晴夫)さん

13日・長谷川裕子(晴生)さん

14日・熊倉豊子(高志)さん

19日・野中恵美子(悟)さん

20日・大溪明子(秀夫)さん

結婚記念

3日・齋藤嘉一君・千代子さん

3日・吉井正孝君・敏子さん

6日・馬場信彦君・淑子さん

7日・鈴木武君・マサ子さん

7日・田中悌司君・秀幸さん

8日・野崎正明君・裕子さん

11日・石山荘一君・敏江さん

13日・丸山征夫君・千代子さん

13日・若井博君・敏子さん

19日・大原義弘君・真知子さん

20日・銅冶康之君・なをみさん

21日・西巻克郎君・富紗さん

24日・荒澤威彦君・政子さん

28日・田代徳太郎君・恵美子さん

* * * おめでとうございます * * *

一週間の振り返り・・・心とむほほえましいお話をBOXに

ニコニコボックス

～ 9月10日 20,000円 今年度累計 279,000円 ～

- 三條北RC 同窓生の竹山先生の卓話を拝聴に来ました。ご苦労様です。楽しみにしています。
 笹原君
- 吉井君 本日は坂本会長の代理です。竹山さん、卓話ご苦労様です。BOX担当の馬場さんとスマイルBOXに協力して。
- 鈴木(囿)君 今日は代理の幹事です。竹山さん、本日の卓話ご苦労様です。
 竹山君 本日卓話です。宜しくお願ひ致します。国体まで2年、もう少し、いやいっぱい盛り上げたいと思って！
- 荒澤君、岡村君、佐藤(秀)君、田代君、田中(久)君、西巻君、野崎君
 竹山さん、卓話ご苦労様です。期待しております。
- 馬場(茂)君 厚生年金の親睦旅行は、今年はお伊勢参りに100名引率して行きます。
 滝口君 涼しくなったので我社は残業することにしました。鍛造屋は暑さが一番苦手です。
 坂井君 ようやく涼しくなってきましたが景気の方は暑くなってもらいたいものです。
 広岡君 今日の食事はいかがでしたか？心を込めて一生懸命お作りしました。
 嘉瀬君 竹山さんの卓話が聞けなくて残念ですが、早退させていただきます。
 安達君、鈴木(武)君、田中(悌)君
 ボックスに協力致します。
- 馬場(信)君 例会場に一番乗りしたところ、長橋さんと目が合い、「ボックス担当を断られて困っています。馬場さんお願いできませんか」と言われ、断る勇気がありませんでした。竹山さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしています。BOXにご協力有難うございました。

卓話

「トキめき新潟国体・トキめき新潟大会」

竹山 昭二 会員



みんなで盛り上げよう！

2009年、国民体育大会と全国障害者スポーツ大会が新潟県で開催されます。新潟での開催は冬季大会スキー競技会が平成14年の妙高国体以来7年ぶり、本大会は昭和39年以来45年ぶり、そして全国障害者スポーツ大会は初めての開催となります。オリンピックなどで活躍する話題の選手から、地元の選手までが参加、熱戦が繰り広げられます。それぞれの会場で各県を代表する選手たちのカー一杯のプレー、国内トップレベルの技術と競技を見ることができます。新潟県の選手はもちろん、すべての選手に熱い声援を送ってください。

トキめき新潟国体 第64回国民体育大会

国民体育大会は、国内のスポーツ選手が一堂に会する大会で、2万人以上もの選手・関係者が参加する日本最大級のスポーツイベントです。「トキめき新潟国体」では、冬季スキー競技会と本大会で合わせて42の競技が行われます。また、県内居住者が対象のデモンストレーションとしてのスポーツ行事が21行事行われます。これ等の競技及び行事が県内30の市町村で開催される予定です。

トキめき新潟大会

第9回全国障害者スポーツ大会

全国障害者スポーツ大会は、全国からおおよそ3,500人の障害のある選手が参加する国内最大級の障害者スポーツの祭典です。オリンピックの後にパラリンピックが開催されるように、毎年、国体に合わせて開催されます。「トキめき新潟大会」では個人6競技、団体7競技の合わせて13競技が新潟市、長岡市、新発田市、燕市の4市で開催される予定です。

三 条 市 燕 市		トキめき新潟国体	
市町村名	競技名	種目種別	競技会場施設名
三 条 市	ウエイトリフティング	全種別	新潟県立三条高等学校
	軟式野球	成年男子	三 条 市 総 合 運 動 公 園 市 民 球 場
	馬術	全種別	三 条 市 特 設 馬 術 競 技 場 (仮 称)
	カヌー	スラローム・ワイルド	三 条 市 八 木 ヶ 島 特 設 ス ラ ロ ム ・ ワ イ ル ド ウ ォ ー タ ー 会 場
加 茂 市	ボクシング	全種別	加 茂 勤 労 者 体 育 セ ン タ ー
燕 市	空手道	全種別	燕 市 体 育 セ ン タ ー 市 民 体 育 館
	アーチェリー	全種別	吉 田 心 れ あ い 広 場 特 設 ア ー チ ェ リ ー 会 場 (仮 称)
弥 彦 村	自転車	トラック	弥 彦 競 輪 場
		トキめき新潟大会	
燕 市	アーチェリー(身)		吉 田 心 れ あ い 広 場 特 設 ア ー チ ェ リ ー 会 場
	グラウンドソフトボール(身)		ス ポ ー ツ ラ ン ド 燕 多 目 的 競 技 場

県民総参加に向けた広報活動

1 広報の役割

「する」「みる」「ささえる」の各分野における県民総参加は、両大会の開催について広く県民に知っていただくことが前提となる。このため、広報活動により広く県民に両大会の周知を図りつつ、両大会の気運の醸成へ向けた取組みを進める必要がある。

2 現状と課題

両大会の周知については、新聞での国体開催決定の広告など従前から各種一般的広報を行ってきたが、両大会に対する県民の認知度はまだまだ低く、十分な気運の醸成につながっていない。特に若年層での認知度が低いため、若年層への重点的な広報活動が必要である。

3 認知度アップへの今後の主な取組み

(1) 一般的広報 ～全体の認知度向上への取組み～

《各種広報媒体を活用した周知・情報提供》

- ①市町村広報紙への国体、障害者スポーツ大会関係情報の掲載依頼
- ②新潟日報紙面「県からのお知らせ」に「トッキッキ」を継続掲載（約90回）
- ③県民だよりの活用（H21年度特集記事を予定）
- ④ホームページでの情報提供
- ⑤TVコマーシャルの実施（H21年度）
- ⑥協賛企業等への商品展開の働きかけ

オフィシャルサポーターが提供する商品等での大会ロゴやマスコットの活用を依頼

(2) 重点的広報 ～若者・子供を中心とした周知への取組み～

《イメージソングを活用した取組み》

- ①若者に向けた働きかけ
 - ・若者に共感してもらう工夫：県内の若者が製作した曲であることをアピール
 - ・普及のための活動：マスコミ、市町村、学校等への無償配布・活用依頼
- ②子供に向けた働きかけ（子供から親へ ⇒ 家族への普及）
 - ・イメージソングダンスバージョンの普及活動
 - 対象：保育園・幼稚園・小学校等
 - 方法：レッスン用DVDの無償配布、講習会開催
 - ダンスコンテストの開催 ⇒ 最終的に開会式への参加につなげる
- ③様々な「場」で「耳になじませる」工夫
 - ・県内各施設等でのイメージソング使用の働きかけ
 - （公共施設、スポーツジム、自動車販売ディーラー、県立病院等）

ボランティア

1. ボランティアの意義

トキめき新潟国体及びトキめき新潟大会において、多くの県民が自分たちが創る大会として、各種運営に参加し活動することにより、両大会との一体感や参加意識の醸成、ホスピタリティの更なる向上が図られ、県民総参加の大会の実現を目指すもの。また、ボランティアは両大会において、来県者とのふれあい・交流など温かいおもてなしの中心的役割を担うものであり、心に残る大会の実現にはボランティアの働きが重要となる。

2. 活動内容等

- (1) トキめき新潟国体・・・県が募集
開・閉会式などの運営、歓迎、情報支援（手話・要約筆記）
- (2) トキめき新潟大会・・・県が募集
開・閉会式などの運営、歓迎、情報支援（手話・要約筆記）、選手団のサポート
- (3) 国体の競技会など・・・会場地市町村が募集
競技会の運営や歓迎など
- (4) 広報 トッキッキの着ぐるみに入っのPR活動など

3. 募集概要

- (1) 県募集分
A. 募集予定人数

	運営	情報支援	選手団サポート
トキめき新潟国体	約1,900人	約150人	———
トキめき新潟大会	約3,000人	約560人	約600人

- B. 募集期間 平成20年4月～9月
- (2) 市町村募集分・・・先催県例から、1万人を超える募集規模となる見込み

県民（市町村民）運動等

1. 県民（市町村民）運動

- (1) 県民（市町村民）運動の目的 ⇒ 県民の参加・協力により、選手・役員など全国から来県する多くの方々を歓迎し、新潟の魅力をアピールする。
- (2) 県民（市町村民）運動の推進
推進のための今後の取組み
 - 県・・・ポスター、パンフレットなどを作成・配布し、県民への周知を図るとともに、市町村の取組を支援
 - 会場地市町村・・・関係機関・団体と協力し、取組を進める。
- (3) 活動状況（上越市の例）
上越市では国体の盛り上げ、選手などの歓迎のため次のような隊を設置し、積極的な活動を実施
 - ・文化伝え隊
 - ・ゴミなくし隊
 - ・応援し隊
 - ・魅力伝え隊
 - ・出迎え送り隊
 - ・がんばり隊
 - ・花で彩り隊
 - ・もてなし隊
 - ・知らせ隊

2. トキめき広場 ⇒ 開・閉会式や競技会場等において、県民と選手団を始めとする全国からの来県者とのふれあいの場として「広場」を設置する。
 - ・伝統芸能等の紹介
 - ・県（地元）産品等の紹介、販売
 - ・障害者の授産製品の紹介、販売
 - ・ドリンクサービス など

募金・企業協賛

1. トキめき新潟国体・トキめき新潟大会募金（トッキッキ募金）… 募金・企業の協賛目標額：5億円以上

募金の期間	平成18年7月～21年10月末まで
募金の対象	県内外の個人、法人、団体
募金の使途	両大会のボランティア活動、県民運動などの大会運営経費に充当

- ◆募金箱・・・県庁、市町村の役場・体育施設及び金融機関等に順次設置
今後、レクリエーション施設、小売店等へ拡大
 - ◆金融機関での振込み（手数料無料）
2. 公式企業協賛制度
 - ◆オフィシャルサポーター：協賛金500万円を提供。実行委員会の広報キャンペーンでPR。
トッキッキの商品化等が可能
 - ◆オフィシャルサプライヤー：大会の準備・運営に必要な各種資材（金銭換算100万円相当以上）を提供。広報キャンペーンでPR